

馬主だより

第46号

平成23年8月19日

発行(社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

☆ ばんえい十勝で「三連単」「三連複」8月6日からいよいよ発売開始！！

▼8月6日(土)からいよいよばんえい十勝でもファン待望の「三連勝単式(三連単)」と「三連勝複式(三連複)」の発売が開始されました。また同時に、「枠番連勝複式(枠複)」の発売は廃止されています。これにより、ばんえい競馬での発売賭式は6種類となります。マークカードも新しくリニューアルとなり、「馬券に馬名・騎手名・レース名」を表示することも出来るようになりました。▼出走頭数が10頭の場合には、三連複で120通り三連単では何と720通りの組み合わせとなります。当然、三連単は“一攫千金”高配当も期待できますが、的中するのも難しくなります。▼8月15日には、ばんえい競馬史上最高配当(五重賞単式を除く)436,490円(563番人気)の高配当が出ました。▼競馬というのは、そもそも勝ち馬を当てるもの。組み合わせを当てるものではない。そこから派生して2着、3着を当てるというのが正統派の馬券です。(儲かるかどうかは別にして)勿論、馬券の種類も様々あるように、競馬の楽しみ方も人それぞれですが、出来れば、少ないお金で大きい配当を得たいと思うのが競馬ファンの心理です。その希望を適えるのが“三連単”の魅力とも言えるのではないのでしょうか。▼まずは、軸馬を決めて、ボックス、流し、フォーメーションなどなど、的中の確率からすれば、今まで以上に点数を買わなければなりません。是非、帯広にご来場のうえ、挑戦してみてください！！

平成23年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

開催53日間

OPBM(株)投票グループ資料提供

平成23年8月15日現在

区 分	発 売 金 額							
	平成23年度			平成22年度		対 比		
	日数	発売額	予算額	日数	発売額	予算	前年	
本 場	53	734,098,200	925,845,600	53	938,105,800	79.29	78.25	
直営場外	旭川北彩都	53	451,592,800	446,469,900	53	471,285,400	101.15	95.82
	ミトスポット北見	53	219,831,500	231,652,300	53	245,228,800	94.90	89.64
	ハロンス岩見沢	53	161,482,500	210,106,700	53	217,949,700	76.86	74.09
	ハロンス釧路	53	62,248,300	64,655,900	53	68,770,600	96.28	90.52
	ハロンス苫小牧	53	69,979,800	60,138,100	53	72,900,200	116.37	95.99
	ハロンス名寄	53	90,209,100	109,816,000	53	106,616,700	82.15	84.61
	アプスポット網走	53	49,090,900	72,866,000	—	—	67.37	—
電投	オッズパーク	53	837,055,600	820,085,200	53	719,371,700	102.07	116.36
	五重勝	53	17,550,000	21,184,100	53	17,605,400	82.85	99.69
	競馬モール	53	243,862,400	162,913,200	53	145,552,500	149.69	167.54
広域場間場外	—	377,614,100	500,140,800	—	487,226,400	75.50	77.50	
場外・電投計	—	2,580,517,000	2,700,028,200	—	2,552,507,400	95.57	101.10	
合 計	53	3,314,615,200	3,625,873,800	53	3,490,613,200	91.42	94.96	
1日平均		62,539,909	68,412,713		65,860,626	91.42	94.96	

平成23年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第9回6日目まで53日間)

平成22年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第10回2日目まで53日間)

会議等の様子

○ 第2回理事会開催 主催者と意見交換を行う！！

平成 23 年 6 月 26 日(日)当協会事務局会議室において平成 23 年度第 2 回理事会を開催。ブロック懇談会及び通常総会における会員からの意見等を踏まえ、懸案事項等について慎重審議を致しました。

また、主催者との意見交換を行い、現状の発売状況、今年度 Aiba 場外(北海道)における発売計画の協議経過等について説明を求め、1日でも多くの発売が出来るよう、引き続き北海道側との協議にあたっては、粘り強い交渉をするよう要請しました。

【第2回理事会の議事】

- 日程1 報告第1号 平成23年度第1回総務委員会の開催について
報告第2号 報償費の支給状況について
報告第3号 受託事業に伴う緊急雇用職員について
報告第4号 帯広市ばんえい競馬第1回検討委員会の開催について
- 日程2 協議案第1号 主催者との意見交換事前協議について
日程3 協議案第2号 今後のブロック懇談会のあり方について
協議案第3号 平成22年度に係る旅費支給明細の明示方法について
協議案第4号 役員の定数及び選任規程について
- 日程4 議案第1号 平成23年度精液検査事業の実施について
日程5 議案第2号 地方競馬全国協会への陳情について
日程6 議案第3号 正会員の入会申込について
日程7 其の他 ① 会長の動向について(4月、5月)
② 平成23年度第1回ばんえい競馬開催の賞金支給額について
③ OPBM(株)新体制について

動議追加議案

- 日程8 議案第4号 弔慰金・見舞金給付規程の改正について

○ “第2回ばんえい競馬検討委員会開催”

ばんえい競馬と地域の関わりについて意見出される！！

平成 23 年 6 月 29 日(水)帯広市役所の議会棟において、第 2 回ばんえい競馬検討委員会が開催された。議題については「ばんえい競馬と地域の関わりについて」様々な意見が出されました。委員会では、賞金削減による関係者の苦境や厳しい経営状況が議論になった。ある委員からは、「存続のためには一時的に赤字でも開催する市の経営判断が必要だ」との意見も出た。

また、議論に先立ち、NPO法人とかち馬文化を支える会の旋丸巴専務理事が、ばんえい競馬を活用した馬文化普及の取り組みについて説明した。

【意見要旨】

- 地域資源としての優位性や貴重性、文化的側面を有している
- 競馬事業実施による経済的波及効果の影響
- 馬とのふれあいや関わり場の創出が必要
- 産業としての位置づけ及び市民のコンセンサスが必要
- 継続にむけた基本的な考え方が必要
- オール十勝や関係機関、関係部署との連携による推進が必要

○ “第3回ばんえい競馬検討委員会開催”運営のあり方協議 OPBM委託料固定、委託業務内容等見直しへ提言！！

平成23年7月27日(水)帯広市役所の会議室において、ばんえい競馬検討委員会の第3回目会合が開催された。

今回は、ばんえい競馬の運営のあり方について協議。競馬の安定的な運営や開催体制を確立するため、OPBM(株)の委託料を変動制から固定制に切り替えるべきとの認識で意見が一致した。更に、広報や場外施設の管理など地域でできることを委託業務から外すなどの検討が必要との意見もあった。後藤委員長は、「馬主や調教師など関係者の待遇改善に繋がるような見直しが必要」と議論を締めくくり、10月末にまとめる報告書には、委託料の固定化を盛り込むことで合意した。

【意見要旨】

- バックヤードツアー等の有償化や勝ち馬投票券引換券の有効活用
- 競馬開催費用に投資費用を計上するなど、コストの見直しが必要
- 委託料の固定化による運営の健全化
- 委託業務内容の再検討など、会計構造見直しの必要性
- 関係者の待遇改善につながる見直しが必要
- 太陽光発電事業との連携
- 北海道を挙げて馬産振興の取り組みが必要

情報・ご案内

○ ばんえい競馬場外発売拡充 南関東地区の場外発売を開始！！

2011年8月5日(金)よりばんえい競馬での場外発売が拡充されています。

従来のミントスポット北見、ハロンズ名寄、アスポット網走に加え、レラスポット北彩都(旭川)、ハロンズ岩見沢(1階)、ハロンズ釧路においても、ばんえい非開催日に南関東地区を中心として場外を発売しております。

- ばんえい競馬開催日に、原則として南関東地区の全レースを場外発売

注:ばんえいナイター・南関東デイ(薄暮)の場合は後半レースを発売

- ばんえい競馬非開催日に、これまでのミントスポット北見、ハロンズ名寄、アスポット網走に加え、新たにレラスポット北彩都(旭川)、ハロンズ岩見沢1F、ハロンズ釧路においても、南関東地区の場外発売開始！！

★ 他場発売の賭式は、9賭式(単勝・複勝・枠複・枠単・馬複・馬単・ワイド・三連単・三連複)

注:他主催者で発売する賭式に準じます。

※ 帯広競馬場では、夏季のばんえい非開催日はホッカイドウ競馬場外として発売。

※ ハロンズ苫小牧では、ばんえい非開催日はホッカイドウ競馬場外として発売

※ 北見・名寄・網走の各場外においては、ばんえい非開催日にホッカイドウ競馬及び南関東地区を中心に場外発売。北彩都・岩見沢・釧路の各場外においては、南関東地区を中心に場外発売します。

○ 8月22日(月)『JRAジョッキーDay』開催！！

今年もJRAジョッキー10名が「ばんえい十勝」を応援！

～武 豊騎手はじめJRAトップジョッキーが帯広競馬場へ集結～

8月22日(月)に帯広競馬場で「JRAジョッキーDay」イベントを実施します。

今年で5回目となる当該イベントは、昨年に引続いての来場となる武 豊騎手をはじめJRAのトップジョッキー10名を予定。これまで以上にファンの皆様に楽しんでいただけるよう、直接触れ合う機会を設けるなど新企画も用意しております。是非、お誘い合わせのうえご来場をお

待ち申し上げます。

1. 来場ジョッキー(敬称略。五十音順)

氏名	通算成績 2011年7月14日現在 JRA主催の成績のみ	2010年度JRAリーディング および過去の主な勝ち鞍
安藤 勝己【5回目】 (あんどう かつみ)	6,330戦 1,077勝 (重賞 75勝)	2010年度JRAリーディング 23位 桜花賞〔マルセリーナ〕 オークス〔ブエナビスタ〕など
勝浦 正樹【5回目】 (かつうら まさき)	9,026戦 571勝 (重賞 12勝)	2010年度JRAリーディング 35位 朝日杯FS〔ゴスホークケン〕 NHKマイルカップ〔テレグノシス〕など
武 豊【2回目】 (たけ ゆたか)	16,579戦 3,407勝 (重賞 270勝)	2010年度JRAリーディング 15位 安田記念〔ウオッカ〕 ジャパンC〔ディーブインパクト〕など
藤岡 佑介【2回目】 (ふじおか ゆうすけ)	5,145戦 428勝 (重賞 18勝)	2010年度JRAリーディング 18位 セントライト記念〔クオークスター〕 フィリーズレビュー〔ワンカラット〕など
藤田 伸二【5回目】 (ふじた しんじ)	13,314戦 1,758勝 (重賞 91勝)	2010年度JRAリーディング 9位 フェブラリーS〔トランセンド〕 高松宮記念〔ローレルゲレイロ〕など
松岡 正海【2回目】 (まつおか まさみ)	5,704戦 507勝 (重賞 19勝)	2010年度JRAリーディング 5位 天皇賞(春)〔マイネルキッツ〕 ヴィクトリアM〔コイウタ〕など
三浦 皇成【2回目】 (みうら こうせい)	2,729戦 255勝 (重賞 5勝)	2010年度JRAリーディング 29位 東京新聞杯〔スマイルジャック〕 フローラS〔バウンシーチェーン〕など
吉田 隼人【初出場】 (よしだ はやと)	4,948戦 351勝 (重賞 6勝)	2010年度JRAリーディング 27位 アルゼンチン共和国杯〔ミヤビランベリ〕 福島記念〔サニーサンデー〕など
吉田 豊【初出場】 (よしだ ゆたか)	10,871戦 913勝 (重賞 27勝)	2010年度JRAリーディング 12位 マイルCS〔ブルーメンブラット〕 オークス〔メジロドーベル〕など
※謎のX騎手 8845!? ※(当日のお楽しみ)	?戦?勝 (重賞?勝)	????

※来場ジョッキーは都合により変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

○ ソフトバンク 帯広競馬場に“太陽光発電実験プラント施設”設置 年内にも着工へ 場内約2ヘクタールを想定！！

ソフトバンク(本社東京)の孫正義社長は、帯広市内にメガソーラー(大規模太陽光発電)の実験プラントを建設する意向を表明した。孫社長は「さまざまな自然エネルギーのモデルケースを作り多くの業界の参入の呼び水にしたい。そのために帯広でテストケースとしての実験プラントを作る」と述べ、年内にも着工する予定。設置場所は、帯広競馬場にあるサッカー・ラグビー場や花畑など約2ヘクタールを想定。

実験プラントは、複数のメーカーの太陽光パネルを集め、発電効率やコストなどのデータを収集する。

一方、これを受け米沢則寿帯広市長は、孫社長の発表を歓迎し、「帯広競馬場(約28ヘクタール、ゴルフ練習場を除く)は、市が十勝農協連から借りており、市は(借主として)誠意を持って対応したい」とした。今後は帯広競馬場の所有者である十勝農協連との調整も課題となる。

○ 1歳馬のいきゅうに際しては次の事項を遵守ください！

1歳馬のいきゅうについては、7月29日(金)より帯広市が認めておりますが、次の事項を遵守するとともに、預託予定の調教師と事前に十分協議のうえ、事故発生時における責任の所在を明確にするなど後にトラブルとならないよう、ご留意願います。

なお、1歳馬については、当協会共済事業の対象外となります。

【いきゅうを許可する条件】

- ① 新馬の調教を目的とするいきゅうのみを許可する。
- ② 帯広市ばんえい競馬きゅう舎及び宿舎管理規則の遵守
- ③ 地方競馬全国協会が実施する「馬登録検査」の申請を予定している馬
- ④ 事前に入きゅう届及び(1歳馬用)預託契約書(写)を提出している馬
※ 入きゅう当日ではなく、事前提出を厳守すること。
- ⑤ 防疫上の入きゅう条件を満たす馬
ア 馬伝染性貧血検査を実施し陰性であること。
イ 3種混合ワクチン(2回接種)を実施済みであること。
ウ 上記検査等に関する証明書(写)を事前に提出すること。

【留意事項】

- ① 事前に関係書類の提出が無い場合は、入きゅうを認めないこととする。
- ② 入きゅう時間は、原則9時から18時までとする。

○ 馬伝染性貧血検査 8月10日(水)帯広競馬場在きゅう馬全頭実施 今年の家畜伝染予防法第5条による“法定検査”

例年、同時期に実施している馬伝染性貧血検査ですが、今年は、家畜伝染予防法第5条第1項による法定検査となります。帯広競馬場内につきましては、8月10日(水)に在きゅう馬全頭実施しました。

なお、検査料金につきましては、手数料として一頭630円となります。^{注1}
当該料金は、帯広市から馬主に支払われる賞金・諸手当、その他の報償金から控除徴収いたしますのであらかじめご了承ください。

注1 検査証明書の交付が必要な場合は、別途140円がかかります。

また、場内において、当日、何らかの事情により検査を受けられない場合、又は入きゅうされていない競走馬は、各自自主検査をお願いいたします。

訃報

当協会監事 小北 定一 様が去る7月28日逝去されました。享年79歳。

小北様は、ばんえい競馬の騎手、調教師として、往年は、馬主としても永年に亘り競馬の発展とともに歩み、多大な貢献をされました。また、当協会に於きましても、平成18年から監事に就任以来、今日まで会の発展に尽力されました。ここに小北氏のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表しますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

～馬主登録の経済要件等について～

地方競馬の馬主になるための所得基準は？

下表のとおりです。

なお、一時的に得た所得(不動産や株式の売却益など)は合算できません。

馬主の種類	経済的な要件	備考
個人	年間所得が 500 万円以上であること ※1、※2	特になし
法人	① 当該法人の資本金(払込済額)が 300 万円以上であること。 ② 法人代表者(当該法人の代表者で、 かつ、法人馬主登録申請時に代表者 として申請した者。以下同じ。)の年間 所得が 500 万円以上であること。 ※1、※2	① 定款の目的に競馬事業(競走馬の所有及び競 走への出走等)が明記されていること。 ② 直近 2 ヶ年の決算が連続して赤字となってい ないこと。 ③ 直近の決算において債務超過となっていな いこと。
組合	① 組合名義で 300 万円以上の定期預金 があること。 ② 組合員各々の年間所得が 300 万円 以上であること。 ※2	ここでいう組合とは ① 民法で規定された「組合契約」を組合員間で交 わしていること。 ② 組合員数が 3 人以上 10 人以下であること。

※1 年間所得が 300 万円以上 500 万円未満の場合でも、金融資産(預貯金、株等)の残高等の状況により登録できる場合があります。

※2 60 歳以上の年金受給者(または年金受給資格者)の場合は、所得の金額にかかわらず、金融資産(預貯金、株等)の残高等の状況により登録できる場合があります。

(参考)所得と収入との違いについて

所得とは収入と異なり、収入金額からその収入を得るためにかかった必要経費や所定の控除額を差し引いた後の金額をいいます。

サラリーマンの場合では、源泉徴収票の「給与所得控除後の金額」の欄に記載されている金額が所得であり、その所得が 500 万円以上となるには年収で約 700 万円が必要となります。

なお、更に詳しい地方競馬の馬主情報については、地方競馬情報サイト <http://www.keiba.go.jp/> の「馬主登録の概要」と「よくある質問」でもご覧いただけます。是非、興味のある方にご紹介をお願いいたします。

地方競馬全般に関するお問い合わせ先：地方競馬全国協会 審査部 登録課
電話 03-3583-2142 まで
ばんえい競馬に関するお問い合わせ先：社団法人 ばんえい競馬馬主協会 (担当 小坂)
電話 0155-41-8818 まで

レース情報

○ 重賞競走の結果

月 日	重 賞 名	馬 名	馬 主	調教師
7月17日	第19回 北斗賞	ニシキダイジン	仙頭 富萬	村上 慎一
8月 7日	第23回 勝毎杯 はまなす賞	ツジノコウクフヒメ	辻口 國光	久田 守
8月14日	第23回 柳月杯 ばんえいグランプリ	ニシキダイジン	仙頭 富萬	村上 慎一

優勝おめでとうございます！！